

東白石通信

東白石まちづくり実践会
とんぱくニュース
札幌市白石区本通13丁目南10-1
東白石まちづくりセンター内
TEL861-9262 FAX861-4369



明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、心より新年のお祝いを申し上げます。

東白石まちづくり実践会は、16の町内会の皆様と共に、安心・安全なまちづくりに取り組んでおります。本年も役員一同心を合わせてがんばって参ります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成21年1月元旦

東白石まちづくり実践会 会長 原口 勝哉

新春！親子でチャレンジ!!

1月25日（日）は、
楽しいイベント「親子
でチャレンジ」に集ま
りましょう!!

東白石地区青少年育成委員会では、もちつき、昔遊びの懐かしいケンダマ、コマ回し、おはじきなど、毎年好評の「親子でチャレンジ」を今年も開催します。お餅も、鮭汁も、たくさん用意してお待ちしています。

参加料は1人400円、
1月19日まで参加料と



ともにまちづくりセンターへ申込みください。

例年100人を超える参加者があり、特に、もちつきは子供達にとって、臼も杵も見るのは勿論つくるも初めての貴重な体験が大人気となっています。

現代っ子はゲーム機が遊びの中心と思いがちですが、昔なつかしい遊びにも夢中になって遊んでいます。

昔取った杵柄で、もちつきに体力自信のあるお父さん、自称合い取り名人のお母さん、伝統芸能や昔遊びを懐かしく思い出す、おじいちゃんもおばあちゃんも、お子さん達と一緒に遊んで楽しい一日を過ごしてみませんか。皆様のご来場をお待ちしています。



青色灯パトロール隊員の皆さん

東白石安心・安全パトロール隊の報告

■パトロール活動

パトロール隊は、犯罪のない地域社会、火災のない町を目指して現在133名の隊員が活動しています。

徒步パトロールは、4月から11月まで、3コースで、月2回の水曜日夜に、延人数で700名が参画しました。青色回転灯装備車両5台は、隊員11名が、月2回、金曜日の夜に巡回します。臨時も含めて11月末までに18回、延198名が出動しました。

昨年の活動を振り返れば、公園でお酒を飲みドンチャン騒ぎする人達、夜遅くに花火を打ち上げる人達にも遭遇しました。こうした時、自主的な解消を求める為には、常に丁寧な応接が必要になる事も学びました。

6月の洞爺湖サミットのボランティアでは、白石警察署長から感謝状を頂きました。

■地域の共助を目指す

災害から地域を共助によってどう守るかは、極めて今日的なテーマです。この学びの機会を東白石地区では、DIG研修として、連合町内会、本郷町内会・暁町内会・旭町内会で開催してきました。私も昨年10月に初めてDIGを企画し、危機管理の観点から、目から鱗の経験をさせていただきました。感謝しております。

この他にも、警察署主催の防犯研修や啓発活動に参加したり、パトロール隊の研修も企画開催しました。今後も、自ら学びながら地域の共助を目指していきたいと思っています。

■快適な環境に眼を向ける

パトロール隊の新しい活動を紹介します。地域のパトロールで発見された防犯上の危険ゾーンを改善する取り組みや、地下鉄周辺の駐輪環境を実地に調査し、快適な環境に眼を向けた提言を目指した取り組みです。

共に、地域の快適な環境を日常的な活動の中から実現することを目指しています。

東白石安心・安全パトロール隊は、地域の皆様のご協力に感謝し、これからも頑張ってまいります。

(パトロール隊員 山中忠典)

森に学ぶ



森に学ぶキャンプ2008.8.23~24

平成20年8月23日、午前8時40分、「森に学ぶ」に参加する54名の小中学生が2台のバスに分乗し、安平町ときわキャンプ場に向けて出発しました。

森にまなぶは、東白石青少年育成委員会が主催する毎年の夏の恒例のキャンプとして、10年以上継続している地域の行事です。今年は、東白石まちづくり実践会とんばくニュース記者が同行し、キャンプの様子やアンケート結果を紹介します。

多かった小学1年生の参加

今年のキャンプには、23名の小学1年生が参加しました。これについて、主催者の東白石青少年育成委員会会長の中西哲男氏は、こう語ります。「以前は、小学4・5年生が中心でした。近年は、小学1・2年生の参加が多くなってきています。キャンプでは、自分の行動に、責任を持つことや、自主的に考えて行動するきっかけを見たり、気づいたりして欲しいと思っています。小学1・2年生に、こうした期待は、少し早すぎるでしょう。しかし、小学1・2年生にとっても、親元から離れる初めての宿泊、一人で集団の中に入していくこと、初めてのキャンプの経験は大切なものになることだろうと思います。」こう語る中西会長は今年もリュックサックを抱いて参加しました。キャンプは東白石の青少年育成委員会が全員協力しています。

キャンプの決まり事

キャンプ場には、先に到着した育成委員のメンバーが本部テントを張っていました。このテントの横には、一晩中、絶える事ない焚火がたかれ、子供たちが、いつでも安心して集まる場になっているのでした。参加メンバーは10組のグループに分かれ、上級生からグループリーダーが決められます。各グループは、今日泊まるログハウスに向かいます。皆、大きな荷物、寝袋、着替え、食器を持参しています。ログハウスの窓を開け放ち、今日の寝場所を決めると、あとは、自由時間です。キャンプの決まり事は、食事の時間に、リーダーは、責任を持ってグループ全員を集めて食卓に付く。これがキャンプの唯一の決まり事です。

食事・冒険公園・探検隊・綿あめ・・・

お昼は、持参のおにぎりに豚汁が配されました。夕食のジンギスカン、朝食のカレーライス、みんな食欲旺盛でお代わりの列が出来ました。自由時間は何处で遊ぶのも自由です。冒険公園、長いローラー滑り台、川遊び、宝探し、夜間探検隊、スイカ割り、綿菓子・・・遅くまで起きている高学年もいます。今年は、夜になってから少し雨模様となり早目の就寝になったようです。



翌朝は、6時に起床し、ラジオ体操の後、6時40分に朝食、11時から帰宅の準備。あっという間に2日間でした。各人が荷造りを終えてトラック輸送班を見送り、森の前で記念写真を取って帰路のバスに乗り込みました。バスは13時に東白石まちづくりセンターに到着。全員のお父さんお母さんが迎えに来てくれて、子供たちは、ホット安心したことでしょう。

特集 コミュニケーション

グループのコミュニケーションはどうでしたか。人が集まると、仲良しになったり、なれなかったり、うれしい自分や、うまいかない自分を発見したかもしれません。そんな時に、家に帰ると、子ども達の新しい経験にお父さんやお母さんが耳を傾けてくれている。そんな関係を大切にしてほしいと思いました。見守られることで子供たちは成長していくと思うからです。掲載の写真は、グループ別写真10枚とキャンプ場に広がる森の前での1枚です。今年も、森に学ぶは、8月に開催されます。

森に学ぶ アンケート結果

質問	回答	実数						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	中学1年	計
何年生ですか		23	7	8	6	8	2	54
学校は好きですか	好き	14	6	3	2	1		26
	嫌い	3	1	2			2	8
	どちらともいえない	6		3	4	5	2	20
キャンプは何回目ですか	1回目	16	4	3	2	2		27
	2回目	3	2	2	1	1		9
	3回目以上	4	1	3	3	5	2	18
キャンプは好きですか	好き	21	7	7	6	8	2	51
	嫌い	1						1
	どちらともいえない	1	1					2

- 「学校が好き」は、48%、「学校が嫌い」は、15%、「どちらとも言えない」という答えは、37%という結果になりました。
- 学校の質問を、学年別にみると、1・2年生は、半数以上が「学校が好き」と答えたのにに対し、4年生以上は、半数以上が、「どちらとも言えない」と答えました。
- キャンプの回数の質問から、1・2年生の多くは、「森にまなぶ」が、初めてのキャンプの経験になっていることがわかりました。
- 全体の54名の子供たちの94%にあたる51名が、「キャンプは好き」と回答しました。
- 自由回答の欄では、将来の夢を聞きました。45名の子供たちが様々な夢を書いています。9人の子供たちはまだ決まっていない等と答えました。
- 将来の夢の、第一位は、サッカー選手8名です。第二位は、野球選手の6名と、幼稚園、保育園の先生を合わせた6名が同じ人数で続きました。第四位は、パティシエとケーキ屋さんを合わせた5名となっています。そのほかは、お医さん、ピアノの先生、女優、バレリーナ、看護師、井戸工、医師、画家、警察官、服やさんなど、色いろな夢がありました。夢に向かって、ガンバ!小学生!



町内会訪問

第9回 栄通6丁目町内会

会長 原口 勝哉



栄通6丁目町内会は、昭和35年に創立されていた前身の「栄通町内会（5組）」1組でありましたが、人口の増加に伴い、きめ細やかな町内会の活動と運営が困難ということで、各組が独立した町内会となり、昭和61年4月「栄通6丁目町内会」が設立しました。

町内会の組織は、総務、会計、体育、民生、青少年、環境、防犯、交通安全、婦人部で構成しております。



早朝ラジオ体操模様 皆さん元気よく頑張ってます。

7月26日～8月10までの夏休み期間中

ひとり歩きを始めました

昨年の春から、今までヨヂヨヂ歩きたった『にこにこサロン』が関係各位のご協力で、ひとり歩きを始めました。

市の子育てサロンのホームページにも紹介されるようになりました。

一昨年前までは児童会館の子育てサロンのお手伝いと、年3回開催という割りとのんびりした状況にありました。昨年からは年6回開催することになり、すでに試行錯誤のうちに4回を終えることが出来ました。

にこにこサロンとしては、お母さんたちにひと時、子育てを離れて、主にもの作りを楽しんでいただきたいと考えています。時には、赤ちゃんが泣きだしても夢中で作っていることもあります。人生と子育てのベテラン！？ボランティアが

町内会の会議は、総会（代議員制で構成は各班から新旧班長）、部長会、役員・班長会議とし、毎月の役員・班長会議の前に部長会議を開き、執行部と班員とのコミュニケーションにつとめ、各種の事業等を協議しております。

主な事業のうち、諸経費の関係から、2事業は5町内（旧栄通町内会）合同で開催しています。

1 栄通大運動会 2 栄通敬老会

3 会員・婦人部の研修旅行

4 安心・安全夜間パトロール

5 資源回収、公園清掃 6 子どもラジオ体操

7 会員・婦人部の新年交歓会

今後の課題とめざす方向

1 会員の拡充（アパート等の入居者）

2 ゴミステーション等の環境整備

3 高齢化社会に対応する町内会のあり方

4 若い会員の事業への参加

5 役員の高齢化に伴う若手役員の対策

こうした課題に対し、役員及び会員皆様の理解と協力を得ながら、安全で安心して暮せる地域、そして一人の不幸もないのがさない、町内会をめざしております。

情報ひろば

8/23（土）～24（日） 森に学ぶ（東白石地区青少年育成委員会）

9/12（金）ふるさと祭り報告会（フローラ）

9/14（土）栄通連合町内会敬老会（南栄会館）

9/14（土）あけぼの町内会長寿を祝う会（東白石会館）

9/18（木）一人暮らしのお年寄りとのふれあい交流会（福まち・東白石会館）

9/25（木）一人暮らしのお年寄りとのふれあい交流会（福まち・南栄会館）

9/28（日）白石区健康マラソン（サイクリングロード）

10/1（火）暁町内会D.I.G（東白石会館）

10/5（日）第10回チャリティー歌と踊りの集い（日赤奉仕団・白石東地区センター）

10/8（水）、10（金）楽しい携帯電話教室（東白石会館、旭町内会館）

10/11（土）、12（日）東白石児童会館お泊り会

10/12（日）東白石地区防火・防災訓練（万生公園）

10/14（火）旭町内会D.I.G（旭町内会館）

10/18（土）ふれあい入浴ツアー（東白石地区福祉のまち推進センター）

10/28（火）東白石地区防火防犯合同会議（東白石会館）

11/6（木）違法駐車等防止合同パトロール（本郷・本通第一・長栄・旭町内会）

11/6（木）白石警察署主催・実践型防犯教室（フローラ）

11/15（土）一人暮らしのお年寄り宅への「友愛訪問」（福まち）

11/20（木）～21（金）東白石地区町内長・女性部長・各種団体合同交流会（足山渓温泉鹿の湯）

11/25（火）交通安全実践会・交通安全母の会研修会（フローラ）

11/26（水）東白石地区除雪連絡協議会（東白石会館）

11/28（金）東白石安心・安全パトロール隊研修会（東白石会館）

12/17（水）ゴミ排出ルール説明会（東白石会館）

1/5（月）白石区新年互礼会（フローラ）

1/9（金）東白石地区各種団体新年交歓会（フローラ）

1/16（金）、17（土）白石区防災リーダー研修（区民ホール）

1/25（日）親子でチャレンジ（東白石児童会館・東白石まちづくり実践会）

※「福まち」とは「東白石地区福祉のまち推進センター」の略称です。